

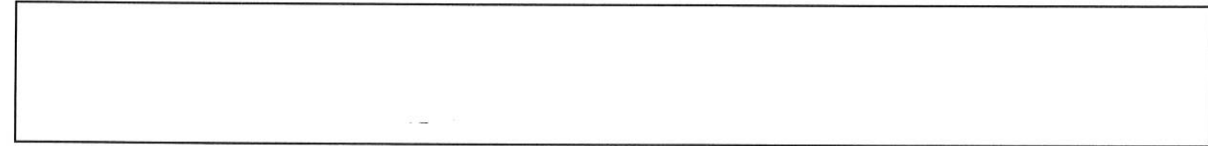
たんぽぽ通信

10月1日発行 188号
 ケアハウス王喜の郷 令和4年10月号

Webページ <http://www.ryokujyukai.jp>

朝夕涼しくなってきた、秋の風が気持ちの良い日々が続いています。
 厨房では毎月1回少し変わったメニューをランチに取り入れています。食堂にも掲示してありますが、2月には助六ランチ、4月には花見ランチ、6月分飲茶ランチ、8月には屋台風ランチを行いました。10月にはサンドパンランチの予定です。
 日々の楽しみの一つである食事を、少しでも皆さんに喜んでいただけるようにと試行錯誤しております。これから紅葉や旬の果物、秋の夜長、他の季節とはまた違った魅力が秋にはあります。食欲の秋、読書の秋、芸術の秋、皆さんはこの秋をどう過ごされますか？

施設長 末谷千秋



10月のお誕生日&行事予定

日	月	火	水	木	金	土
30	31					1
2	3	4	5 レトロコンサート	6	7	8 寒露 十三夜
9	10 スポーツの日	11	12	13	14	15
16	17 ビューティーヘルパー	18	19 レトロコンサート	20	21	22
23	24	25	26	27	28	29

*誕生日: お名前記載の方の誕生日です。ささやかなカードとお菓子をプレゼントさせて頂いております。
 ***ビューティーヘルパー: 出張の理美容です。食堂白板に申込みを貼っています。ご記名ください。
 ****イズミ行き: 午後1時出発、2時半頃帰着。長府ゆめタウンへの買い物バスです。(月に5回)⇒しばらくお休み。
 *****レトロコンサート: 午後1時半~3時 昔懐かしいレコードやビデオを観たり、歌ったりお茶もあります。
 ☆第1水曜日はケアハウス食堂・第4水曜日は隣のシニアハウス。同じ内容です。参加費300円
 ****ななの会(習字)はお休みさせていただきます。

昭和レトロコンサート

特集「自然を歌う」

「美しき天然の調べ」星・月・山・花」

日時 十月五日(ケアハウス王喜の郷・食堂) 十三時三十分~十五時

十月十九日(シニアハウス王喜の郷・食堂) 十三時三十分~十五時

♪懐かしいあの日、あの時の思い出が鮮やかによみがえるコンサートをお楽しみください♪
 【会費】 三〇〇円(お茶代・資料代) ※今月は第1・第3水曜日に開催します
 【お問い合わせ】 山根(ミント) 中村(ケアハウス)



にここ入居者ミーティング報告
 9月16日(金)にケアハウス食堂にてにここ入居者ミーティングを行いました。皆様お集まりいただきありがとうございました。
 今回は第三者委員の藤井順子様、的場孝文様にもご参加・ご助言をいただきました。報告につきましては皆様に一部ずつお配りすると共に、ケアハウス食堂にも掲示しておりますのでご覧ください。
 また随時ご意見・ご要望等を受け付けておりますのでご意見箱の活用、職員・第三者委員の方々にも直接ご相談ください。

ケアハウスからのお願い
 ご家族・外部からの差し入れについて
 ①生もの(お弁当・調理パン等)の差し入れは食中毒や感染症の危険があるためご遠慮ください。
 ②すべての差し入れにつきましては感染症予防のためデイスサービス入口にて消毒をさせていただきます。

皆さまのご協力ありがとうございます。

今月の王喜の郷の輪は都合によりお休みさせていただきます。申し訳ございません。次回をお楽しみに!

「続・洋食談義」

先月より広島市で生まれて初めて食べた「ポークカツレツ」について記してきましたが、この味を海に囲まれた下関で求めるというのは、なかなかではありませんでした。しかし、ついに下関で巡り会ったのでした。ある人から夕食にお誘いいただき、お勤めの店に案内していただきました。その店は古びた3階建ての一階にあり、看板もなく外からは店内の様子も見えないような怪しいと言ったら語弊を招きますが、そんな店でした。店内に入ると店内も古びた昭和の匂いがする雰囲気。テーブル席ではなく座敷に腰をおろしました。案内していただいた人のお勧め料理をいただく事になり、注文していただいたのがハヤシライスと、なんとカツレツでした。注文を聞きにきたのが、かなり年配の女性で厨房に戻るともう一人の年配の女性と二人で注文の料理を作り始めました。作っている最中に昔懐かしい黒電話が「リ〜ン」と鳴り、厨房から「はい、はい、ちょっと待ってよ」とご機嫌斜めな様子で独り言を言いながら電話へ。なんと、のどかな風景だと思いつつも、店内には我々を含め2組しかお客はいませんでした。なかなか料理は運ばれませんでした。やっとの思いで運ばれて来た料理がハヤシライスでした。ハヤシライスにはたくさんの玉葱が入っており、上にはたくさんのグリーンピースがのっていました。このハヤシライスをスプーンで一口、口に運んだ瞬間、衝撃の美味しさに驚き、これがまさに頼っていたカツレツでした。口に入れるとラードの風味と肉汁の溶け合う絶妙な味わいに舌鼓を打ちました。まさか下関にこんな店があるとは思いませんでした。その店の名は「清月」という店でした。古びた店でしたが味は天下一品でした。「清月」は昭和元年に帝国ホテルのシェフが下関に戻り始めた店でした。戦時中は敵国の料理という事で営業ができず、店の裏から内密にお持ち帰り専門で営業を続けていたとの事でした。2階、3階には宴会やパーティーにも対応できるよう座敷やホールもありました。それ以来「清月」の味に惚れ込み時々、来店するようになりました。相変わらず店内が混むとなかなか料理は運ばれてきませんでした。九州からも、その味を求めて来る20代の若者たちもいました。4、5人の若者が店内に入ってくると年配の女店主は忙しくなるので迷惑そうな顔をしていたのを覚えています。いくら待たされても、いくら迷惑そうな顔をされても、その味を求めて皆、来店するのです。しかし、今から8年前、高齢に伴い後継者もいないという事で惜しまれつつ創業80年以上の歴史にピリオドを打たれました。今も時々、一緒に来店した家族や友人と「清月」の思い出話をします。あの味は一生忘れられません。 ミントの家 山根 徹

<h3 style="text-align: center;">ケアハウス王喜の郷</h3> <p>①ドレスアップ撮影会にて…先月、お誕生者の方にドレスを着て頂き、撮影が終わった時のことでした。その方がドレスを脱ぐ際に一言、「現実に戻る時」と言われました。そうですね。ドレスを着ている間はまるで魔法の世界の出来事かもしれませんね。これからお誕生日を迎えられる女性の皆様も担当濱上の魔法にかかってみられませんか？ようこそ！濱上マジックの世界へ。私、アシスタントの中村がお声を掛けに参ります。ステキな時間をお過ごしください。とても素敵な思い出になります。</p> <p>②キンモクセイ… 9月末よりキンモクセイの甘い香りが漂ってきました。私の10月生まれの息子達の事ですが、毎年この時期は我が子の誕生を待ち遠しく思っていました。40年間ずっとこれからもずっとですね。今年もキンモクセイの香りと共に息子達の誕生日を祝いたしたいと思います。</p> <p style="text-align: right;">介護職員 中村ひふみ</p>	<h3 style="text-align: center;">ケアハウス王喜の郷(厨房)</h3> <p>衣替えの季節となり少しずつ涼しくなってきました。朝晩の冷え込みと日中の温度差が大きい季節です。この時期は夏ほど暑くないので喉の渇きも自覚しにくく、脱水症まではいかない「かくれ脱水」の方が多くなります。今までより ①皮膚がかさかさする ②口の中がネバネバ ③つばがごくと飲み込めない。 ④皮膚にハリがなくつまんだ跡が3秒以上残る など1つでも思いあたる事があれば「かくれ脱水」になっている可能性があります。</p> <p>普通に朝、昼、夕の食事を摂ることで1リットルの水分が摂れると言われています。又 筋肉は体の中で一番水分が多く、魚、肉、卵を意識して摂り、適度に体を動かす事で筋肉量が増えて、体内の水分量も多くなります。食事をしっかり摂り、水分補給もしましょう。</p> <p style="text-align: right;">管理栄養士 河内美子</p>	<h3 style="text-align: center;">王喜の郷デイサービスセンター</h3> <p>初めまして、新人介護職員の「新田(にった)」です。7月から入社してあっという間に、3か月が経とうとしています。介護職が初めての私にとって日々の仕事は、新鮮なことが多く時間が過ぎるのがとても早く感じました。初めは、利用者さんの顔と名前が覚えられず、日々のお茶出しや声かけでなんとか覚えられることが出来ました。これからも、皆さんと楽しい会話ができ、沢山の笑顔を受けられるように、日々頑張りたいと思います。宜しくお願い致します。</p> <div style="text-align: center;">  </div> <p style="text-align: right;">介護職員 新田 陽子</p>	<h3 style="text-align: center;">グループホーム王喜の郷</h3> <p>朝、夕 肌寒くなりました。日中の温度差が大きいく衣類寝具等の調整を行い体調管理をして行きたいと思います。</p> <p>道端にはコスモスが綺麗に咲くころですが、グループホームのフロア内も入居者の方が作られたコスモスがカラフルに咲き誇っています。またぬり絵も綺麗に描かれています。「私が塗った絵がここにある。」と毎日のように話されています。</p> <p>グループホームの方とケアハウスの方が一生懸命に手を振り合っている光景を見ることがあります。とても微笑ましく感動します。</p> <p>皆さんにも日々良かったと思っていただけるようにしっかり交流を図って行きたいと思います。</p> <div style="text-align: right;">  </div> <p style="text-align: right;">介護職員 浦 洋子</p>
<h3 style="text-align: center;">王喜の郷居宅介護支援センター</h3> <p>健康であるために「水分」「栄養」「運動」「排泄」のケアが大切です。水分が不足すると脱水症状だけでなく、身体の動きが鈍くなったり脳の働きに影響したりすることがあります。適度な運動が水分を摂取する事に繋がり、筋肉を維持することになります。また、栄養を摂り、体力を付け、運動することは排泄のコントロールにも繋がります。</p> <p>気候の変化で体調が崩れないように毎日の習慣をチェックし、健康管理に取り組んで頂ければと思います。水分・栄養・運動・排泄が相互に影響し合っていますので、どれも大切です。</p> <p>フレイル予防を図り、ご自分でできることを楽しく感じて頂けるように支援を考えて行きたいと思います。</p> <p style="text-align: right;">主任介護支援専門員 野平千加子</p>	<h3 style="text-align: center;">王喜の郷ホームヘルプステーションいるか</h3> <p>ヘルパーは利用者の方の生活の場に入らせていただき一番近くで支援を行っています。利用者の方との信頼関係が大切になります。また、住みやすい環境で生活を続けていけるように利用者の方との会話も大切にしています。</p> <p>お話しをする中で、利用者の方々の個人情報をお聞きすることになります。私たちは、支援していく上で他のヘルパーやケアマネージャー等、関係する方と情報を共有し、よりよい支援を提供していけるように努めています。</p> <p>利用者の方の知り得た個人情報は守秘義務で外部に漏らすことはありません。</p> <p>何か困ったことや心配事がありましたら、遠慮なくご相談下さい。</p> <p style="text-align: right;">訪問介護員 藤成 舞</p>	<h3 style="text-align: center;">王喜の郷ミントの家 シニアハウス王喜の郷</h3> <p>先日、吉田川河川敷公園までドライブに出かけました。ちょうど良い日中で、「風が気持ちいい」「久しぶりに外出でき気分転換になった」「昔よく通った道だから懐かしい」と車窓からの風景を楽しんでおられました。</p> <p>今回参加者から、散歩が出来たらよかったとの声があり、次回はもう少し車から降りて自然を味わって頂けるよう、時間調整を考えて予定を組みたいと思います。</p> <p style="text-align: center;">* 参加利用者から一句 *</p> <p style="text-align: center;">王喜の郷 ドライブ嬉しい 吉田の道</p> <div style="text-align: center;">  </div> <p style="text-align: right;">介護職員 黒川 満枝</p>	<h3 style="text-align: center;">放課後等デイサービス さくら</h3> <p>利用児童Aさんが、テーブルにお茶をこぼしてしまった時のエピソードです。</p> <p>Aさん「〇〇さん、お茶こぼれた」 支援員「どこに？」 Aさん「ここ、ここ」 支援員「はい。拭いたよ」 Aさん「ありがとう」</p> <p>この何気ない会話ですが、以前はお茶がこぼれてもそのままだったり、支援員に伝える事が出来ませんでした。</p> <p>今では、こぼした所を指差しながら教えてくれて、台拭きで拭くと、「ありがとう」と言葉でのコミュニケーションが取れるようになりました。個人差があり、少しずつではありますが、日々さくらで過ごす中で出来る事が増えています。色々な経験を積み重ね成功体験を増やし、それが本人の自信につながるよう支援していきたいです。</p> <p style="text-align: right;">さくら支援員 松下 美由紀</p>